

日本列島 離島巡り

利尻礼文サロベツ国立公園にある利尻島について紹介します。

利尻島は、日本百名山にも選ばれた利尻山を擁する北海の孤島です。海岸線から、なだらかに見える稜線は次第に急峻に立ち上がり、この島を形作っています。

周りには湖沼が点在し、島の代表的な景観となっています。

また、見る角度によって様々な山容を見せ、訪れる観光客を楽しませます。池に映った山容はもちろん、海岸線からもその雄姿を見る事ができます。

北海道銘菓「白い恋人」のパッケージの山は利尻山です。

利尻山は標高1721mで、二つの登山ルートがあります。鶴泊ルートは中級者向けで全行程約11時間、沓形ルートは上級者向けで同じく約11時間かかります。山頂からは、360°開けたパノラマが楽しめます。



利尻島北東部、野塚から西部、沓形まで、自転車道路が整備されています。途中には駐車公園が整備され、休憩しながら約25kmのサイクリングができます。山間の眺望のよい場所や、草原を駆け抜ける場所など、利尻の多彩な景観を楽しめます。

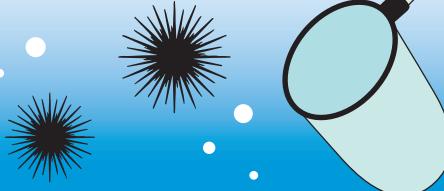


利尻島は花の島としても有名です。リシリヒナゲシなど島固有の草花が見られます。本州では高山帯でしか見られないエゾカンゾウなどが平地でも容易に観察でき、特に標高1000m以上にはボタンキンバイやハクサンイチゲなどの群生が随所に点在しています。

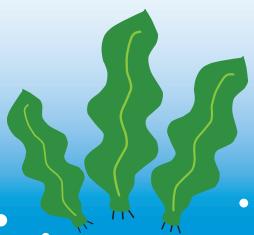


リシリヒナゲシ

日本有数のウニの産地である利尻島の沓形の岩場で、漁師さんが実際に使う「ウニ漁」と同じ方法、ガラス箱で海底を覗いて「タモ」を使っての「ウニ採り」体験が楽しめます。



利尻島では、利尻昆布お土産づくり体験ができます。昆布は乾燥すると棒状にまとまります。その昆布のしわを伸ばし、根や葉をカットして成形し折り畳むことを「花折」といいます。自分で昆布のお土産を作ることができるのは、利尻島ならではです。



'15 Spring. 春号

総務省、ふるさと納税制度を拡充

「ふるさと納税」は、自分が住んでいる住所地以外の地方自治体に税を寄附（納税）して特産品を受け取り、しかも確定申告すれば、所得税や住民税の税額控除を受けられる制度です。年々、人気が高まるなか、総務省は税制改正で2015年度より制度を拡充します。拡充の要点をまとめてみましょう。

1 確定申告が不要になる

2014年12月までは、寄附（ふるさと納税）をした場合、その領収証を持って確定申告をする必要がありました。ところが、2015年からはふるさと納税による減税を「住民税」に一本化し、寄附を受けた自治体が、当人が居住する自治体に対して寄附情報を通知するという形にすることで、納税者は特別な手間をかける必要がなく、ふるさと納税として寄附した金額を住民税の減税という形で対応してもらえるようになります。

2 ふるさと納税として寄附できる上限額がアップ

2014年まではふるさと納税（寄附）による所得控除の上限額は所得税の一定額と個人住民税の所得割額の1割となっていましたが、2015年1月以降は2割にまで上昇します。これによって、より多くの金額をふるさと納税として寄附することが可能になります。

例として、年収700万円の夫婦子なし世帯の場合、現在、寄附金控除対象の寄附の上限は5万5000円で、これから2000円の自己負担分を引いた全額が軽減されますが、上限が（1割から2割）に引き上げられると、単純計算で11万円までが寄附金控除の対象になり、控除額は最大で10万8000円になります。

総務省によると、2009年度にふるさと納税した人は3万3149人、寄附金総額は72億5996万円で控除額は18億9167万円でしたが、2013年度には納税者10万6446人、寄附金総額130億1128万円、控除額は45億2632万円にのぼっています。都道府県別に寄附者数をみると、例えば東京都では、2009年度の5593人が2013年度は2万2452人と4倍に増え、寄附金額も16億4128万円から33億7518万円に膨れ上がっています。

全国都道府県庁・市区町村役場データベースのご案内(平成26年版)

全国の都道府県庁・市区町村役場(本庁)の名称、郵便番号、所在地住所、電話番号、緯度経度座標点等を付加したデータベースです。

【データ総数:1,976件】

年1回10月更新

主な項目説明

1. 役場コード(7桁)

全国地方公共団体コード(JIS5桁)および枝番号(枝番2桁)の全7桁のコードを設定しています。

2. 種別コード(1桁)

役場種別(都道府県、政令指定都市、特別区、市(政令指定都市以外)、区(政令指定都市の区)、町、村)コードをそれぞれ設定しています。

3. 役場名

原則として正式名称を表示しています。

4. 役場の所在地

町域の郵便番号、調査によって大口事業所個別番号が確認できた場合は7桁の郵便番号、役場の所在地住所(全国町・字ファイル11桁コード設定以下の捕捉住所)、役場の電話番号、役場の緯度経度座標値などを収録しています。所在地住所は、年1回の調査および各県・市区町村の発行する公報およびインターネット検索サイトの情報等を参照・使用して収録しています。

5. 役場名、所在地のローマ字表記

このデータベースの役場名、住所のローマ字表記については、原則としてヘボン式を採用しています。ただし、自治体のホームページ等で、ヘボン式と異なる表記を掲載している場合には、そちらを採用している場合もあります。

6. 所在地住所の座標値化

このデータベースの所在地住所の座標値は、GISツールを活用し基本的に各施設の座標値を収録しています。

7. 人口・世帯数

役場コード7桁の枝番2桁が「00」の場合のみ本会独自調査による2014年4月現在の人口・世帯数を収録しています。

*人口・世帯数は日本人住民+外国人住民

価 格 10万円(税別)

ご注文・お問い合わせ

公益財団法人 国土地理協会

URL <http://www.kokudo.or.jp>

情報サービス部 担当:末吉・山口

TEL:03-3433-1561 FAX:03-3433-7519

第23回 地図地理検定のご案内

(1) 試験日 :2015(平成27)年6月21日(日)

(2) 試験時間／問題数

地図地理検定(一般) :13:30~14:20・4択形式25問・100点満点

地図地理検定(専門) :15:00~16:00・4択形式25問50点、記述式10問程度・50点、100点満点

(3) 実施都市及び会場 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

(4) 受検資格 どなたでも受検できます。年齢等、一切の制限はございません。

[地図地理検定](#)

[検索](#)

前回の問題は
ここでチェック!

受検料

リピーター割引、学生・生徒割引、併願割引があります。

	地図地理検定(一般)	地図地理検定(専門)	一般・専門の併願
基本受検料	3,000円	4,000円	5,000円
リピーター割* 学割**	2,000円	3,000円	4,000円

*1 リピーター割は、第21回または第22回を受検された方。

*2 学割は大学院生以下。中学生以上は身分証(学生証・生徒手帳等)、小学生以下は年齢を確認できる物[保険証等(コピー可)]を、検定当日に提示。

*3 団体申込特典があります。詳しくは地図地理検定ホームページをご覧ください。

地図地理クイズ!

今回は、昨年11月に行われた第22回地図地理検定「専門」からの出題です。

問 下の表は、深田久弥(1903-1971)が1964(昭和39)年に著した『日本百名山』(新潮社)で紹介した100箇所の山のうち、山頂の標高が3,000m以上の山を標高順に並べたものである。(27-1)~(27-5)に当てはまる数値、県名または山名を記せ。

※山名、都道府県名、標高は、国土地理院の技術資料「日本の山岳標高1003山」に記載されているものであり、一部の山名は『日本百名山』とは異なっている。また、標高の数値は、2014年現在国土地理院が公表している最新のものである。

順位	山名	山頂が位置する都道府県名	標 高
1	富士山(剣ヶ峰)	山梨県・静岡県	3,776m
2	北岳	山梨県	(27-1) m
3	穂高岳	長野県・岐阜県	3,190m
3	間ノ岳	山梨県・静岡県	3,190m
5	槍ヶ岳	(27-2) 県	3,180m
6	東岳(悪沢岳)	静岡県	3,141m
7	赤石岳	長野県・静岡県	3,121m
8	(27-3)	長野県・岐阜県	3,067m
9	塩見岳	長野県・静岡県	3,052m
10	(27-4)	長野県・山梨県	3,033m
11	乗鞍岳	長野県・岐阜県	3,026m
12	(27-5)	富山県	3,015m
13	聖岳	長野県・静岡県	3,013m

(27-5) 立山(富山県)、飛騨山脈北端の立山(標高3015m)ほか、大岳(3001m)ほか多くの山が飛騨山脈に属す。

(27-4) 仙丈岳(富山県)ほか、飛騨山脈北端の立山(標高3033m)ほか、飛騨山脈の一部である飛騨山脈に属す。

(27-3) 鹿嶺山(富山県)ほか、飛騨山脈北端の立山(標高3067m)ほか山脈に属す。

(27-2) 鹿嶺山(富山県)ほか、飛騨山脈北端の立山(標高3067m)ほか山脈に属す。

(27-1) 北岳(山梨県)ほか、飛騨山脈北端の立山(標高3015m)ほか山脈に属す。

現在の『地理院地図』立山、北岳の標高は3193mと表記されていますが、実際には3193m未満であることを示すのです。

(27-1) 北岳(山梨県)の標高は、平成16年までは3192mと表記していましたが、同年に実測によって3193mに改定されました。